

ISM-8

The 8th International Symposium on Metallomics

The 8th International Symposium on Metallomics (ISM-8)

開 催 趣 意 書



ISM-8

2022年7月11日(月) -14日(木)

金沢商工会議所会館(石川県金沢市)

ISM-8 組織委員長

小椋 康光

(千葉大学大学院薬学研究院 教授)

ご挨拶

謹啓

時下、ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度私は、メタロミクスに関する国際会議の国際運営委員会議長である Ryszard Łobiński 教授のご要請を受け、第 8 回メタロミクスに関する国際会議 (The 8th International Symposium on Metallomics; ISM-8) の組織委員長に就任し、2022 年 7 月 11 日～14 日、金沢商工会議所会館にて開催を計画いたしております。ISM は、これまで 2 年に 1 度開催され、前回 2019 年にワルシャワで開催された後、2021 年に千葉で開催する予定でしたが、COVID-19 の影響により、1 年延期をいたしました。メタロミクスとは名古屋大学名誉教授の原口紘丞先生が提唱された学術用語で、生命と金属・元素に関わる学問領域を包括しています。原口先生が、第 1 回目の ISM を名古屋で開催して以来、ISM を 15 年ぶりに日本で開催することになりました。まさに日本で生まれた ISM が、今回再び日本に帰ってくるようになります。

ISM は、生命金属の計測・分析、基礎生命科学そして創薬や臨床までと幅広く生命と金属・元素に関わるトピックスを国内外の研究者が議論する場となっております。さらに今回の ISM-8 では、併せて企業のブース展示も行います。また、一部の発表はオンラインで行うハイブリッド形式も想定して準備を行っております。

本国際会議のトピックスとして、必須微量元素の恒常性の維持機構、金属含有酵素の機能とその異常による疾病機構の解明、金属含有医薬品の創製、栄養素の代謝機構、有害微量元素の環境汚染とその人への影響評価や毒性発現の機構、これらの基礎となる元素の分析法などが挙げられ、生命金属の研究に関連した広範な成果が発表されます。多岐にわたる分野の研究者が生命金属に関する最近の進歩を持ち寄り、意見を交換し、新たな着想に結び付くような実り多い学術集会とすることができるよう努力いたします。

本国際会議を通して、日本の研究者の当該分野におけるプレゼンスを高めることにより、これまで培ってきた世界の先導的立場を今後も維持したいと考えております。つきましては、本国際会議が円滑に行われますようご支援を賜れますことをお願い申し上げます。

謹白

令和 3 年 8 月 吉日

ISM-8 組織委員長

千葉大学大学院薬学研究院 予防薬学研究室 教授

小椋康光

開催概要

1. 学術大会の名称

The 8th International Symposium on Metallomics (ISM-8)

2. 主催名称

ISM-8 組織委員会

3. 共催名称

文部科学省科学研究費助成事業 新学術領域研究「生命金属科学」

国立大学法人 千葉大学

4. 特別後援

プラズマ分光分析研究会

5. 後援学会（予定含む）

（公社）日本薬学会、（公社）日本生化学会、（公社）日本分析化学会、
（公社）日本化学会、（一社）日本衛生学会、（一社）日本毒性学会、
日本食品化学学会、日本ヒ素研究会、日本微量元素学会、日本法中毒学会、
Royal Society of Chemistry（英国王立化学会）、金沢コンベンションビューロー

6. 大会組織

名誉組織委員長

原口紘丞（名古屋大学）

組織委員長

小椋康光（千葉大院薬）

共同組織委員長

平田岳史（東大院理）

事務局長

沖野晃俊（東工大未来研）

会計責任者

鈴木紀行（千葉大院薬）

実行委員

稲垣和三（産総研）

梅村知也（東京薬大生命）

沖野晃俊（東工大未来研）

川原正博（武蔵野大薬）

菊地和也（阪大院工）

志村まり（国立国際医療研究センター）

平田岳史（東大院理）

保倉明子（東京電機大工）

安井裕之（京都薬大）

事務局（千葉大院薬）

福本泰典、田中佑樹

国際諮問委員（IAB）

国内組織委員（LOC）

別添 1

7. 開催日

2022年7月11日（月） - 14日（木）

8. 開催場所

金沢商工会議所会館

9. 参加予定数

200名（うち海外参加者 約80名）

10. 大会概要

ウェルカムパーティー

特別講演

シンポジウム

一般講演（口頭発表）

一般講演（ポスター発表）

エキスカーション

バンケット

ポストカンファレンス：2022年7月15日（金）、東京大学

11. 事務局

千葉大学大学院 薬学研究院 予防薬学研究室

TEL/FAX：043-226-2945

E-mail: ism-8@chiba-u.jp

12. ホームページ

<http://www.ism-8.jp/>

収支予算書

(単位：円)

収 入			支 出		
区 分	金 額	説 明	区 分	金 額	説 明
会費収入	6,250,000 円	事前登録 一般 55,000 円×100 人 学生 15,000 円× 50 人	会場費	1,080,000 円	金沢商工会議所会館
助成金	1,000,000 円	石川県・金沢市コンベンション誘致 推進事業補助金	機材レンタル	840,000 円	
パンフレット	400,000 円	100,000 円×4 件	パンフレット	400,000 円	100,000 円×4 件
広告料	450,000 円	50,000 円×3 件 30,000 円×10 件	コーポレート	150,000 円	50,000 円×3 回
出展料	870,000 円		Web ページ制作費	600,000 円	
その他 協賛・寄付金	1,000,000 円		印刷費	800,000 円	要旨集、参加証など
			事務委託費	900,000 円	事務局、当日運営サポート
			人件費	480,000 円	学生アルバイト代など
			演者招聘費	1,000,000 円	演者招聘費
			学会運営費	1,000,000 円	事務費、プロジェクター、PC 等
			開催準備費	2,120,000 円	会議費、交通費、開催準備人件費
			ウェルカムパーティー	600,000 円	
計	9,970,000 円		計	9,970,000 円	

会議構成

1. テーマ

「Metallomics: so far and from now」

2. 会議使用言語

英語

3. 会議日程

July	11 (Mon)	12 (Tue)	13 (Wed)	14 (Thu)
AM		Invited Analytical techniques Biomolecules	Invited single cell, particle Theranostics & Metal containing drug	Invited Applications Environmental & Life science
Lunch		Luncheon	Luncheon	Closing
PM	Plenary	Invited Toxicology Chemical biology	Poster Excursion	Transfer to Tokyo for post conference
Night	Welcome		Banquet	

4. 招待講演

Invited Speakers (見込み)

Matthew J Allen	(Wayne State Univ.)
Peter Caravan	(Massachusetts General Hospital)
Chunying Chen	(National Center for Nanoscience and Technology)
Jörg Feldmann	(Univ. Aberdeen)
Hugh Harris	(Univ. of Adelaide)
Ivan M Kempson	(Univ. of South Australia)
Fiona Larner	(Oxford Univ.)
Hua Narenmandura	(Zhejiang Univ.)
Clotilde Policar	(Ecole Normale Supérieure, PSL université Paris)
Jorge Ruiz Encinar	(Oviedo Univ.)
Björn De Samber	(Ghent Univ.)
Makoto Suematsu	(Keio Univ.)
Hongzhe Sun	(Univ. Hong Kong)
Bradley M. Tebo	(Oregon Health & Science University)
Frank Vanhaecke	(Ghent Univ.)

5. 展示内容

企業展示：国内及び海外の関連企業等による製品紹介・広報宣伝等の展示

6. 参加予定国 (見込み)

アメリカ、イギリス、イタリア、インド、オーストリア、オーストラリア、カナダ、韓国、スイス、スウェーデン、スペイン、スロバキア、チェコ、中国、ドイツ、トルコ、日本、ニュージーランド、ノルウェー、ハンガリー、フィリピン、フランス、ベルギー、ポーランド、ポルトガル、南アフリカ、モンゴル、ロシア（50音順）

参加費

日時：2022年 7月 11日（月）～ 14日（木）

場所：金沢商工会議所会館

参加費：以下の通り

対面参加、オンライン参加

一般：70,000 円（早期申込 55,000 円）

学生：25,000 円（早期申込 15,000 円）

ポストカンファレンス

プラズマ分光分析研究会 第 116 回講演会

日時：2022年 7月 15日（金）

場所：東京大学 本郷キャンパス 小柴ホール

参加費：ISM-8 参加者は無料（未参加者は 1,000 円）

内容：TBA

学会事務局連絡先

学会事務局 田中 佑樹、伊藤 素子、福本 泰典

〒260-8675 千葉県千葉市中央区亥鼻 1-8-1

国立大学法人千葉大学大学院 薬学研究院 予防薬学研究室

TEL/FAX：043-226-2945

E-mail: ism-8@chiba-u.jp

運営事務局

(株)センキョウ 長谷川 美貴

TEL：022-236-7161(代) FAX：022-236-7163

E-mail: ism-8@senkyo.co.jp

展示ブース・広告・会議協力物品供与・開催協力金 募集要項

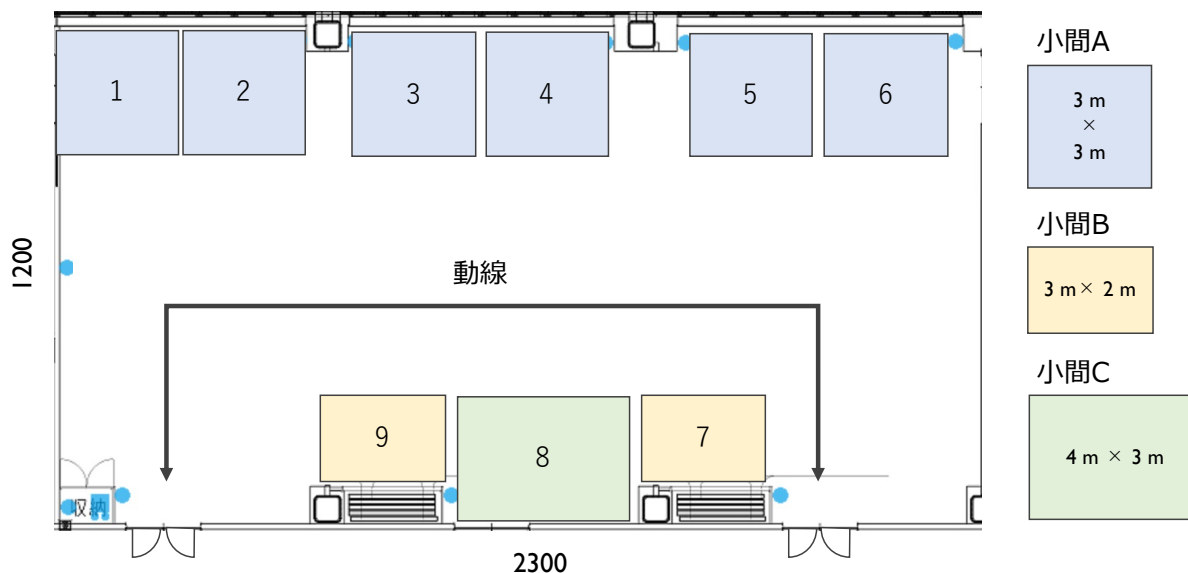
The 8th International Symposium on Metallomics (ISM-8) の開催に際しまして、展示ブース出展・広告掲載・会議協力物品供与・開催協力金へのご協力を心よりお願い申し上げます。企業展示、広告掲載、会議協力・物品供与等のご要望がございましたら、申込用紙（別添2）にてお申し込みいただきますようお願いいたします（必要事項をご記入のうえ、組織委員会事務局まで送付願います）。ご理解のうえ、ご協力を賜りたく宜しくお願い申し上げます。

1. 企業展示・広告

種類	企業展示			プログラム集への広告			
	小間A	小間B	小間C	裏表紙	裏表紙	裏表紙	後付
ブースサイズ（幅×奥行き）	3 m × 3 m	3 m × 2 m	4 m × 3 m				
販売数	6	2	1	1	1	1	限定なし
金額（税込）	10万円	7万円	13万円	5万円	5万円	5万円	3万円
小間位置（別図の通り）	先着順	先着順					
プログラム集へのロゴ掲載	あり	あり	あり	なし	なし	なし	なし
ウェブサイトへのロゴ掲載	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり
無料参加登録	2名 （展示会場への入場人数制限はありません）			1名 （展示会場への入場人数制限はありません）			
プログラム集への広告掲載	なし	なし	なし	A4カラー 1ページ（白黒も可）			
その他	ウェルカムパーティー参加 2名			ウェルカムパーティー参加 1名			

- ・ブース設備：100V 15A 2口/小間（実使用最大～6A/小間）
- ・その他設営サポートに関しては現地の業社をご紹介可能です。事務局までご相談ください。

金沢商工会議所会館 研修室 1



2. 会議協力・物品供与

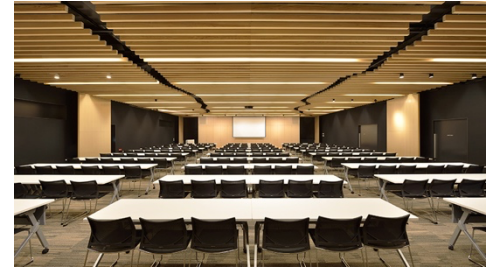
		金額	募集数	内容
Social events				
1	ランチオンセミナー	10万円	4社限定 (12日,13日 2社ずつ)	7/12, 13の12:20~13:10に開催 プログラム、HPへの企業名及びロゴの掲載
2	コーヒーブレイク飲料提供	約5万円 協賛社数に より変動	複数社	看板、プログラムへの企業名及びロゴの掲載
3	学生発表賞 副賞	3万円	複数社	プログラム、HPへの企業名及びロゴの掲載
Advertisement				
1	ネームカード用ネックホルダー (ストラップ)	8万円	1社限定	プログラム、HPへの企業名及びロゴの掲載
2	コングレスバッグの提供	0円	1社限定	プログラム、HPへの企業名及びロゴの掲載
3	販促品配付 (筆記具など)	0円	複数社	

3. 開催協力金・寄付金

The 8th International Symposium on Metallomics (ISM-8) では、開催のための協力金/寄付金を募集しています。ご協力を宜しくお願い申し上げます。

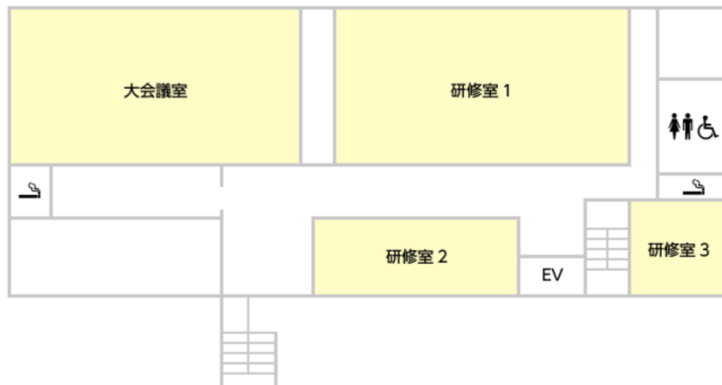
金沢商工会議所会館 会場レイアウトプラン

1階



ホール：第1講演会場

2階



大会議室：第2講演会場



研修室1：企業展示会場



研修室2：ポスター発表会場